

ノーリフト 持ち上げない介護



ベッドから車いすへ、車いすからトイレの便座へ、そしてまたベッドへ……。

引き、抱きかかえ、持ち上げ、ゆっくりとおろす、その行為の繰り返しで、介護職員の腰や背部は悲鳴を上げています。

人の力だけで、持ち上げ、抱きかかえる作業を繰り返し行うのは無理。欧州や豪州では、このことはすでに常識になっているとか。

長く介護現場で活躍していただくために、そして、要介護のご高齢者にとっては安心してご自分の体を介護職員にゆだねることができるように。

そろそろ考えませんか。人の力だけに頼らない介護、持ち上げない介護について。

そのための、扱いやすい、安心してゆだねられる機器は？ 感じの良い補助具は？

介護職員も、ご自宅で介護をしているご家族も、そして、介護されているご高齢の方も一緒に知恵を出し合ってみませんか。

講師 社団法人日本ノーリフト協会理事長 保田淳子先生

●参加費 無料

●日時 2月17日(火) 午後5時～午後7時

●場所 飛鳥晴山苑 1階 あすかホール
東京都北区西ヶ原4-51-1(西ヶ原みんなの公園に隣接)
都電荒川線西ヶ原4丁目駅より徒歩6分、
または地下鉄南北線西ヶ原駅より徒歩12分

●主催 特別養護老人ホーム飛鳥晴山苑
社会福祉法人晴山会 医療法人社団晴山会